

研究課題名	重症虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対する乳頭筋に介入した僧帽弁形成術の有用性に関する多施設共同研究
当センターの研究責任者	心臓血管外科 村上 博久
研究目的	本研究の主目的は重度虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対して僧帽弁置換術と乳頭筋に介入した僧帽弁形成術の臨床成績を後方視野的に比較検討することです。
利用する情報	<p>■対象 2015年1月1日より2023年12月31日までに 重症虚血性僧帽弁閉鎖不全症に対して僧帽弁形成術を施行した患者のうち、乳頭筋に介入した症例を対象とします。</p> <p>■利用情報の内容 術後の心血管死亡及び脳心血管有害事象、心機能、僧帽弁閉鎖不全症の再発の有無、術前後の心エコー検査データ、National Clinical Databaseに登録済みの臨床データ</p> <p>■利用情報の該当期間 2015年1月～2023年12月</p>
研究期間	2023年 12月 31日まで
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	東京慈恵医大 心臓血管外科 研究代表責任者 国原 孝 教授
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	一切なし
お問い合わせ先	兵庫県立はりま姫路総合医療センター 総務部 診療サポート課 電話番号：079-289-5080
備考	